

令和7年度第2回大竹市地域公共交通活性化協議会 議案第1号 白石すまいるタクシーの実証運行について（案）

1 経緯

白石地区には県道岩国大竹線を通る坂上線バスが走っているが、バス停までの距離があり、特に高齢者等の生活に必要な買い物や通院等の移動手段としての利用が難しくなったという声があがっていた。

そこで、市にデマンド型乗合タクシーの導入を検討したいという要望があったこと、そして令和7年2月にデマンド型乗合タクシーの運用を見直したことから、令和7年3月に白石地区で説明会を実施。

説明会終了後、白石地区において導入検討会が発足されることとなり、交通を考える検討会議を複数回開催。運行サービス等の検討を行ってきた。ダイヤ、目的地、愛称などを決定した後、市で交通事業者を決定するため見積入札を実施。

見積入札の結果、有限会社大竹交通が落札した。その後、大竹交通、導入検討会とも協議し、実証運行のための協議等を進めてきた。

2 案の趣旨

白石地区にデマンド型乗合タクシーを導入するため、委員の承認を得るもの。

3 白石すまいるタクシーの運行内容等

路線名：白石すまいるタクシー

運行経路：白石1丁目・2丁目地区全域から大竹駅、大竹市総合市民会館、ゆめタウン大竹、広島西医療センター

運行日：月曜日から金曜日までの週5回

ダイヤ：行き 8:15、9:15、10:30、13:00、14:30

帰り 11:00、12:00、14:30、16:00、17:30

運行方法：定時デマンド方式（予約がない場合は運行しない）

予約方法：30分前までに利用者が直接電話で予約

4 施行日

当協議会終了後、速やかに中国運輸局広島運輸支局への認可申請を行う。

実証運行は令和8年5月11日の開始を予定。

5 運賃

運賃協議ワーキンググループで審議（別紙参照）